

第4期 事業報告書



自 平成26年6月 1日
至 平成27年5月31日

公益財団法人東日本大震災復興支援財団

目 次

第 1 . 法人の概況

- 1 . 設立年月日
- 2 . 定款に定める目的
- 3 . 定款に定める事業内容
- 4 . 行政庁に関する事項
- 5 . 役員等に関する事項
- 6 . 職員に関する事項

第 2 . 事業の状況

- 1 . 事業の実施状況
- 2 . 役員会等に関する事項

第1. 法人の概況

1. 設立年月日

平成 23 年 6 月 14 日

2. 定款に定める目的

本財団は、大規模自然災害等への復興支援に寄与することで、一日も早い日本の復興に貢献すること及び、災害に対する認知向上、寄附文化の普及啓発を目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- (1) 被災した子供たちの健全な育成支援
- (2) 被災地の復興活動に対する助成
- (3) 継続的な復興支援を支える寄附文化の醸成
- (4) 被災地での復興活動支援
- (5) 復興支援ポータルサイトの運営
- (6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4. 行政庁に関する事項

内閣総理大臣

5. 主たる事務所の状況

〒105-7303

東京都港区東新橋 1-9-1 東京汐留ビルディング 13F

TEL 03-6889-1560

FAX 03-6889-1568

6. 役員等に関する事項

理事

代表理事 立石 勝義

専務理事 荒井 優

理事 佐藤 大吾

理事 大橋 智哉

理事 岡本 正

理事 青野 史寛

監事

監事 君和田 和子

監事 加藤 善孝

評議員

評議員	寺島 実郎
評議員	小宮山 宏
評議員	村井 純
評議員	中村 伊知哉
評議員	藤原 和博
評議員	嶋 聡

7. 職員に関する事項

職員数 男性 8名 女性 7名 合計 15名
(平成27年5月31日現在)

第2. 事業の状況

1. 事業の実施状況

2011年の財団設立より、東日本大震災の被災者の一日も早い生活復旧に貢献するための支援事業や、被災者による主体的な生活再建のための被災者同士の対話の場作り等を通じた支援を展開してまいりました。

第4期目にあたる本年度は、助成事業としてNPO・団体支援の「子どもサポート基金」、震災で保護者を亡くされた子どもたちへの「18歳まで携帯料金サポート」、高校生向け給付型奨学金「まなべる基金」を実施いたしました。また、若者の力で東北に「活気」と「変化」を創造するため、復興支援活動および振興活動を資金面と人材面から支援する「ユースアクション東北」を開始いたしました。寄附事業として、福島将来を担う人材育成を目的とした「福島子どもカプロジェクト」、スポーツを通じた宮城県の復興を担う人材育成を目指す「みやぎ『夢・復興』ジュニアスポーツパワーアップ事業」、復興活動に関わる団体への「個別寄附」を行いました。

・ 助成事業

(1) 支援活動団体向け助成「子どもサポート基金」

事業概要：被災地の子ども達を継続支援する団体の活動を支える為の助成。

第1期「子どもサポート基金」

- (ア) 支援対象期間：2011年10月～2012年4月
- (イ) 支援件数：51件
- (ウ) 支援総額：9,494万円

第2期「子どもサポート基金」

- (ア) 支援対象期間：2012年4月～2012年9月
- (イ) 支援件数：72件
- (ウ) 支援総額：9,674万円

第3期「子どもサポート基金」

- (ア) 支援対象期間：2012年10月～2013年4月
- (イ) 支援件数：52件
- (ウ) 支援総額：9,760万円

第4期「子どもサポート基金」

- (ア) 支援対象期間：2013年4月～2013年9月
- (イ) 支援件数：54件
- (ウ) 支援総額：7,466万円

第5期「子どもサポート基金（2014年上期）」

- (ア) 支援対象期間：2014年4月～2015年3月（1年助成）
2014年4月～2014年9月（半年助成）
- (イ) 支援件数：40件
- (ウ) 支援総額：1億734万円

第6期「子どもサポート基金（2014年下期）」

(ア) 支援対象期間：2014年10月～2015年3月（半年助成）

(イ) 支援件数：17件

(ウ) 支援総額：2,874万円

第7期「子どもサポート基金（2015年）」

(ア) 支援対象期間：2015年4月～2016年3月（1年助成）

(イ) 支援件数：27件

(ウ) 支援総額：7,136万円

支援額は助成決定時での総額。今後の支払予定額も含む。

(2) 18歳まで携帯料金サポート

事業概要：東日本大震災で孤児となった子どもを対象に、ご家族の経済的軽減をするため、携帯電話・PHSの料金をサポート。

支援内容：対象の子どもが18歳になるまで、毎月上限1万円として利用料金を給付。

支援者数：42名

支援総額：969万円

支援者数には支援を終了した人数も含む。

(3) 高校生対象給付型奨学金「まなべる基金」

事業概要：東日本大震災の影響により、経済的な理由で進学・進級が困難になった高校生を支援するための給付型奨学金。

支援内容：第1期～第3期、原則1名あたり24万円（年間）

第4期、原則1名あたり16万円（年間）を卒業まで最長4年間給付

第1期「まなべる基金」

(ア) 支援者数：1,199名

(イ) 支援対象期間：2012年4月～2016年3月（最長）

(ウ) 支援総額：6.58億円 今後の給付予定額も含む。

第2期「まなべる基金」

(ア) 支援者数：813名

(イ) 支援対象期間：2013年4月～2017年3月（最長）

(ウ) 支援総額：4.54億円 今後の給付予定額も含む。

第3期「まなべる基金」

(ア) 支援者数：472名

(イ) 支援対象期間：2014年4月～2018年3月（最長）

(ウ) 支援総額：3.01億円 今後の給付予定額も含む。

第4期「まなべる基金」

- (ア) 支援者数：96名
- (イ) 支援対象期間：2015年4月～2019年3月（最長）
- (ウ) 支援総額：0.4億円　今後の給付予定額も含む。

(4) 思いをかたちにできる人材の育成を目指す「ユースアクション東北」

事業概要：被災地域の復興や活性化のために活動する若者を資金面と人材面から支援し、

「思いをかたちにできる人間」への成長と、更なる活動の発展を後押しする事業。
活動費用をサポートする助成金を提供するとともに、活動の実現や継続のため、助成団体に対して、大人の伴走者によるアドバイスやサポートを実施する。

支援対象者：原則として岩手・宮城・福島の3県に居住している、高校生を中心とした若者(中学生、高専生、専門学生、大学生)であること。

支援対象期間：助成決定から1年間（最長）

2015年5月7日～募集開始。

寄附事業

(1) 福島こどもカプロジェクト

事業概要：福島県の子どもたちを対象に、自然体験やスポーツ、リーダー育成、キャリア教育などの幅広い分野のプログラムを提供する運営団体を支援し、体験活動を通じて福島県の将来を担う人材として育成することを目指すプロジェクト。

2013年度「福島こどもカプロジェクト」

- (ア) 支援団体数：8団体（参加者：約3万5千人　のべ数）
- (イ) 支援対象期間：2013年6月～2014年3月末
- (ウ) 支援総額：1.1億円

2014年度「福島こどもカプロジェクト」

- (ア) 支援団体数：13団体（参加者：約1万人　今後の参加予定者を含む。）
- (イ) 支援対象期間：2014年4月～2015年3月末
- (ウ) 支援総額：1.2億円　今後の支援額を含む。

2015年度「福島こどもカプロジェクト」

- (ア) 支援団体数：5団体（参加者：約3,800人　今後の参加予定者を含む。）
- (イ) 支援対象期間：2015年4月～2016年3月末
- (ウ) 支援総額：0.7億円　今後の支援額を含む。

(2) みやぎ「夢・復興」ジュニアスポーツパワーアップ事業

事業概要：宮城県の小学生を対象に体力向上を目指す取り組みを実施するとともに、選考会を経て選抜された小学4～6年生を対象にトップアスリートとして育成することで、ふるさとを大切に、復興を支える心身ともにたくましい人材を育てる活動。

第1期「みやぎ『夢・復興』ジュニアスポーツパワーアップ事業」

- (ア) 支援者数：102名
- (イ) 支援対象期間：2013年4月～2014年3月末
- (ウ) 支援総額：8,800万円

第2期「みやぎ『夢・復興』ジュニアスポーツパワーアップ事業」

- (ア) 支援者数：96名
- (イ) 支援対象期間：2014年4月～2015年3月末
- (ウ) 支援総額：7,300万円

第3期-1「みやぎ『夢・復興』ジュニアスポーツパワーアップ事業」

- (ア) 支援者数：86名
- (イ) 支援対象期間：2015年4月～2016年3月末
- (ウ) 支援総額：6,800万円 今後の支援予定額を含む。

第3期-2「未来を担うみやぎっ子」体力向上キャンペーン（宮城県内の小学生対象のなわとび事業）

- (ア) 参加校数：のべ211校
- (イ) 支援対象期間：2014年4月～2015年3月末
- (ウ) 支援総額：500万円

(3) 復興活動に関わる団体活動への寄附

- ロールプレイング気仙沼（高校生による地域活性観光ツアー企画運営）
- TOMOrrowProject 岩手（高校生による地域間の情報格差解消の情報発信活動）
- TOMODACHI Rawvoice（高校生によるこれからの街のあり方を発信する活動）
- AH 野球を愛する会（福島県会津地域における野球を通じた人材育成をめざす団体の運営）
- しよっかーず観光チーム（ARグラスを使った観光プランの企画運営）
- Stol（高校生による防災意識向上および啓蒙活動）

2. 役員会等に関する事項

今期の会議は以下の通り開催。

【理事会】

平成 26 年 8 月 4 日開催

第 3 期（平成 25 年度）計算書類等の承認の件、第 3 回定時評議員会の件、まなべる基金（第 4 期）実施について

平成 26 年 10 月 20 日開催子どもサポート基金(2015 年度上期)の実施について、新規支援事業（人材育成）の実施について

平成 26 年 11 月 26 日開催

2014 年度事業計画書の変更について、2014 年度収支予算書の補正について、一時避難支援事業の廃止について

平成 26 年 12 月 15 日開催

国立青少年教育振興機構（ふみだす探検隊）への寄附について、ふくしまキッズ実行委員会への寄附について、じぶん未来クラブへの寄附について、国立青少年教育振興機構（福島こども未来塾）への寄附について

平成 27 年 1 月 22 日開催

ユースサポートプログラム（仮称）選定委員会の設置について

平成 27 年 2 月 16 日開催

1 局体制への組織変更方針について

平成 27 年 3 月 17 日開催

組織変更について、事業局の廃止および管理局の新設について、事務局長の改任および管理局長の選任について、組織変更に伴う諸規程の改定について、主たる事務所の移転について

平成 27 年 3 月 24 日開催

「まなべる基金」使途指定寄附の継続について

平成 27 年 4 月 20 日開催

規程変更について、主たる事務所の移転について、会計監査人に対する報酬について、宮城ジュニア 2016 年度事業の実施について

平成 27 年 5 月 18 日開催

2015 年度事業計画について、ユースアクション東北 選定委員会の設置について、使途指定寄附の募集について、旧事務所敷金返金について

【評議員会】

平成 26 年 8 月 20 日開催

附属明細書

特に記載する事項はありません。